

洛北SSHだより

令和2年6月15日発行
第2号
総務企画部



今週から本格的に50分授業が始まり、徐々にSSHの活動も始まっています。今年度はコロナウィルスの感染拡大防止のため、従来通りに取組を進めていくことが難しい状況ですが、取組内容を工夫してできるだけ生徒の皆さんがSSH活動に取り組めるようサポートしていきます。ご家庭におかれましてもご理解とご協力をよろしくお願いします。

1 サイエンスチャレンジの年間計画をお知らせします！

サイエンスチャレンジは、授業を離れて、様々な「科学」に挑戦する講座です。「好奇心」がある人ならば、誰でも参加できます。今年度の開講予定を下に掲載します。実施時期が近づいたら教室掲示・Classi等でお知らせします。興味のある人はどしどし応募してください。たくさんの参加をお待ちしています（主に高校生対象ですが、中学生も参加できる講座はその都度連絡します）。

SP：サタデープロジェクト

	タイトル	種類	実施予定日	担当者	分野
1	ラグランジュの会	講義	月1回程度	河越	数学
2	熱流体研究室	実験観察	通年	大曲	理科
3	化学オリンピックの問題に挑戦！	セミナー	6/20PM、7/18PM	坂口・大坂	理科
4	高校物理・化学・生物を紐解く微分方程式の世界	講義	10/10 or 9/12（SP）	坂口	理科
5	放射線を観てみよう！～霧箱を用いた放射線の観察～	実験観察	12/12（SP）	坂口・高辻	理科
6	「遺伝子鑑定」入門～「PCR」ってどんな技術？～	実験観察	9/12 or 10/10（SP）	降旗	理科
7	数学検定にチャレンジ	セミナー	通年	仙波	数学
8	数学オリンピックの問題にチャレンジ	セミナー	通年	仙波	数学
9	動物の器官の観察	実験観察	10～11月頃	田中	理科
10	洛北算額	その他	通年	藤岡	数学
11	数学ゲームで遊ぼう	セミナー	8～10月頃	藤岡	数学
12	数学の課題研究を体験しよう	セミナー	9/12 or 10/10（SP）	藤岡	数学
13	化学マジックに挑戦	実験観察	9/12	米本	理科
14	恐竜と共に生きた哺乳類	講義	5/30	井上	理科
15	ダイラタンシー流体実験	実験観察	9/12 or 10/10（SP）	大曲	物理
16	キッチンサイエンス	実験観察	10/10・12/12（SP）	竝川・井上	家・理

2 高2文理コース「英語プレゼンテーション講座」参加者募集中！

高校2年生文理コースの希望者を対象に2回シリーズの「英語プレゼンテーション講座」を実施します。第1回は7月17日、第2回は7月31日に実施します。詳細は教室掲示またはClassiで確認してください。大学の先生から英語で発表する技術を学べる貴重な機会です。SSH事業なのでもちろん無料。奮って参加してください。申込み締切は6月18日（木）17：00です。

3 SSH生徒研究発表会の参加チーム募集中！

今年度の開催中止をいったんお知らせした「令和2年度SSH生徒研究発表会」（全国大会）ですが、オンラインにより開催されることが急遽決まりました。全国のSSH指定各校の学校代表1チーム（個人）が集う全国発表会で、最終審査を通過し優秀な研究発表を行ったチームが表彰を受けます。ついては、本大会への参加チーム（個人）を募り、洛北高校代表を選考する選考会を開催します。詳細は総務企画部前の掲示板で確認してください。応募締切は6月19日（金）です。多くのチームの参加を期待しています。

4 サイエンスチャレンジ「恐竜と共に生きた哺乳類」

5月30日（土）に「恐竜と共に生きた哺乳類」と題して、愛媛大学 楠橋 直 准教授にご講演いただきました。今回は、コロナウィルス感染拡大防止の観点から、サイエンスチャレンジ初のオンラインでの開催でしたが、60名強の生徒の皆さんが参加しました。講演の中では、中生代に生きた哺乳類たちの進化についてや、化石からどうやって種を特定するかについてお話いただきました。講演の後は、質疑応答に加え、実際に研究室の標本をオンラインで見せていただいたり、大学院生さんのお話をお聞きしたりするなど、まるで研究室を見学させていただいたような疑似体験ができました。



5 課題探究Ⅱ 個人課題研究計画発表会(コンテスト)

本校サイエンス科では高校2年生で本格的な課題研究に取り組みます。その第1回目6月4日（木）6、7限に個人課題研究計画発表会を実施しました。生徒は分野（ゼミ）ごとに分かれ、これから一年間で取り組みたいテーマについて発表を行い、生徒同士、教員がそれぞれ評価を行います。この後、各分野の中でグループを作り、いよいよ課題研究が始まります。



物理・地学分野



化学分野



環境分野



生物分野



数学分野

環境分野ではZoomを使って総合地球環境学研究所の先生方からコメントをいただきました。